

健康経営戦略マップ2026

2026年4月

NEC航空宇宙システム

健康経営戦略マップ2026

※青字は重点取り組み ※赤字はKPI変更
KGI:Key Goal Indicator(重要目標達成指標)
WPC:Wellness Promotion Center(旧・健康管理センター)



経営理念・方針、健康経営施策の体制構築、仕組みづくり、計画策定、評価・改善／法令順守・リスクマネジメント

健康経営施策（詳細）

① トップランナーとしての健康経営の普及に取り組んでいること

- ・ 事業継続の大切なパートナーである協力会社に対して、SC&マーケティンググループと連携して協力会社の健康経営への取り組みを確認するとともに、各社との意見交換の場を持ち、当社の健康経営施策のブラッシュアップにつなげます。

② 従業員の健康診断の実施

- ・ 年1回、全社員に対して、定期健康診断を実施（受診率100%）しています。

③ 受診勧奨に関する取り組み

- ・ 生活習慣病の早期発見・早期対応を目的に、がん検診と法定健診の同時受診や定期健康診断扱いにできる人間ドック受診の制度や、がん検診受診費用の補助を行い、受診率向上に取り組んでいます。
- ・ がんサバイバーである有名人を講師にお招きして、がんの理解を深める「がん啓発セミナー」の受講勧奨を行います。

④ ストレスチェックの実施

- ・ 年1回、全社員に対して、ストレスチェックを実施しています。
- ・ ストレスチェックの結果に基づき、産業医とのストレスチェック面談を受けることができます。
- ・ ストレスチェックの結果に基づく集団分析を実施し、部門長以上の事業部幹部（以降「幹部会議メンバー」という）を対象に集団分析説明会を実施します。



健康経営施策（詳細）

⑤ メンタルヘルス対策・管理職または従業員の教育機会の実施

- 管理職向けラインケア研修、全社員向けセルフケア研修、および幹部会議メンバーを対象にメンタルヘルス講演会を実施します。
- Well-beingに関するセミナー情報を月1回以上定期的に発信します。社員が興味のある情報を入手しやすくなるよう改善していきます。

⑥ 適切な働き方の実現および育児・介護の両立支援の取り組み

- 育児期社員と上司のためのセミナーの受講勧奨、育児に関するガイド、仕事と介護の両立支援ハンドブックを公開し、制度の活用を促進しています。
- 2025年度は妊娠期から育児休職復帰後以降までの子育て期間を一貫してサポートする「NECベビースマイルパッケージ」を導入し、1ヶ月以上の育児休職者が増えました。2025年度女性の育児休職取得者の復職率100%、男性育児休職取得率は100%でした。
- 男性育児休職者にヒアリングを行い、育児休職取得に関する意見を収集し、育児休職を取得しやすい施策を検討しています。



健康経営施策（詳細）

⑦ コミュニケーションの促進に向けた取り組み

- ・ 経営幹部と従業員との対話を通じて相互理解を深めるためのTown Hall Meeting、社員主体の対話会、統括部内の対話会、上司との1on1を定期的実施しています。
- ・ Microsoft Teamsで全社チームに「健康経営」チャンネルを立ち上げ、全社員がタイムリーに情報発信、リアクションを確認できる相互コミュニケーションツールとして活用しています。
- ・ 社内ポータルに掲載している「私の健康法」に、グループ、個人でのユニークな健康活動を紹介していきます。
- ・ 半期毎に全社交流会を実施し、社内コミュニケーションの活性化を図ります。
- ・ 職場でのコミュニケーション活性化のため、職場レクリエーションでの費用補助、仕事以外の人との繋がりができ、リフレッシュできるよう、サークル活動支援のための費用補助を行っています。
- ・ ボランティアとしての地域市民清掃のゴミ拾いだけでなく、その後は食堂で社員や家族とコミュニケーションが取れる機会を設けています。
また社員家族との交流の場を活用し、家族の健康のために健診受診や健康アプリの利用促進を行います。
- ・ 2024年度から実施している健康経営に関するアンケートを分析・検証して活動改善や、健康経営の浸透活動の見直しに役立てるために、アンケートを継続して実施し活用します。

⑧ 私病等に関する復職・両立支援の取り組み

- ・ 治療と仕事を両立する社員が安心して働けるよう「治療と仕事の両立のためのガイドライン」を公開しています。
- ・ 社員が治療と仕事の両立ができるよう関係する支援制度の周知を行います。

健康経営施策（詳細）

⑨ 保健指導の実施および特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み

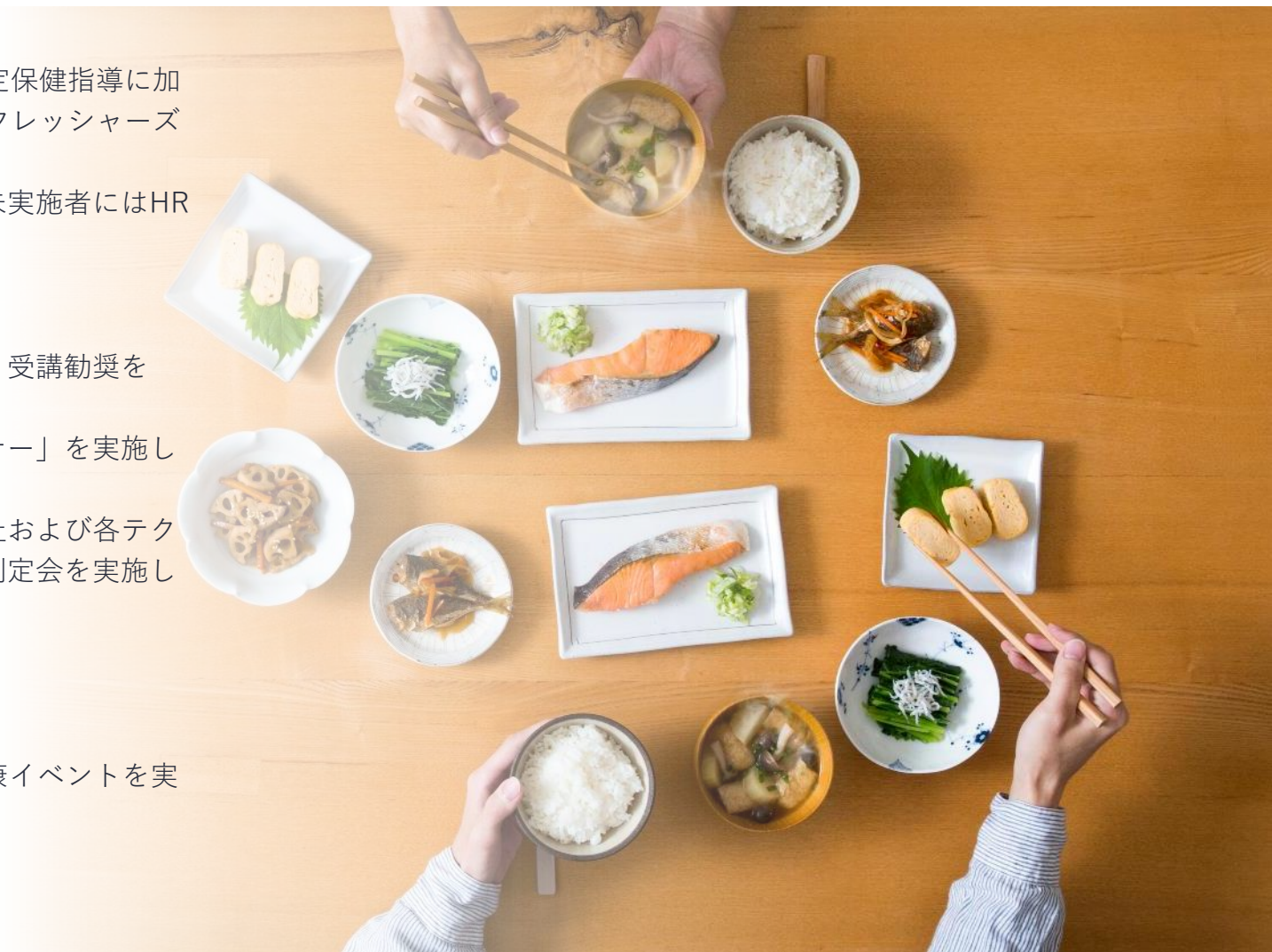
- 健康診断の結果に基づき、法令の定める40歳以上を対象とした特定保健指導に加え、30代を対象とした生活習慣改善指導、新入社員を対象としたフレッシューズ面談、27歳全員面談を実施します。
- 重症化予防対策として、健診結果説明面談、特定保健指導面談の未実施者にはHR & 勤労総務グループから勧奨を行います。

⑩ 食生活の改善に向けた取り組み

- 食事をテーマにしたセミナーの実施、オンラインセミナーの紹介・受講勧奨をTeams健康経営チャンネルで発信します。
- 食生活改善、食に関するリテラシー向上を目的とした「健康セミナー」を実施します。
- 野菜摂取の充実度と推定を算出する「ベジチェック」の機材を本社および各テクノセンターに期間限定で設置して食生活や健康状態等を確認する測定会を実施します。

⑪ 運動機会の増進に向けた取り組み

- 健康アプリ「WoLN」を活用したイベントを企画・実施します。
- 運動習慣機会の促進につなげるため、NECロケット選手による健康イベントを実施します。



健康経営施策（詳細）

⑫ 女性特有の健康保持・増進に向けた取り組み

- 女性特有の健康課題に対するリテラシーの向上と女性のキャリアにおける選択肢を増やすためのサービス(Cradle)を導入し、利用を促進しています。
- 20歳以上の女性は、子宮頸がん検査と定期健康診断の同時受診ができる制度導入と費用補助を行い、受診を促進しています。
- 女性の健康保持・増進に関する情報をTeams健康経営チャンネルで発信します。

⑬ 長時間労働者への対応に関する取り組み

- 勤務管理システムを活用した労務管理の強化、HR&勤労総務グループによるモニタリングの実施により労働時間管理の徹底を図っています。
- 会議の準備や片付けなどで早出・残業時間になってしまうことを避けるため、2023年度下期から、社内の会議時間を「9:00～16:00」と定めています。定例で実施している会議は、その頻度や会議時間を削減できないかの見直し、会議で使用する資料の作成時間を削減することにより残業時間を減らせるよう効率化を推進しています。
- 残業過多の人がある程度固定化されているため、負荷分散や意識向上による削減施策を行っていきます。



健康経営施策（詳細）

⑭ メンタル不調者への対応に関する取り組み

- ・「心の健康支援プログラム」を導入し、不調により休職した社員が復帰して再び働けるよう支援する体制の整備、社内外相談窓口の設置、こころコンディショナーの提供を行っています。
- ・ヘルスチェックシート提出までのフォローをHR&勤労総務グループにて確実にしています。

⑮ 感染症予防に関する取り組み

- ・感染症に関する相談窓口をウェルネスプロモーションセンターに設置、予防接種費用の補助を行っています。

⑯ 喫煙率低下に向けた取り組み

- ・新入社員向けにフレッシュアーズ面談で保健師による保健指導を実施します。
- ・ウェルネスプロモーションセンター主催の『1日だけ禁煙プログラム』、健康アプリWoLNを活用した『卒煙・減煙プログラム』の受講勧奨を行っています。
- ・世界禁煙デー（5月31日）、禁煙週間（5月31日～6月6日）、スワンスワンデー（毎月22日）にタバコに関する啓発情報を発信し、健康への影響の理解、卒煙・減煙の支援を行います。
- ・喫煙の実態を把握するため、会社周辺の禁煙パトロールを実施します。禁煙ルール・喫煙マナーの徹底を行います。



NEC

\Orchestrating a brighter world

NEC航空宇宙システム